

9月24日（火） 全校朝会 校長先生のお話です

～今の環境を考え、どうしなければいけないか考えよう～

おはようございます。お話をします。

今日は、朝玄関から外に出た時に、久しぶりに涼しいという感覚を持ちました。今週から、秋らしい気候になると言われていましたが、昨日の夕方くらいから急に秋が訪れた感じがします。過ごしやすくなりましたが、急激に涼しくなると、気温差で体調が悪くなるが多くなります。規則正しい生活を心掛けて気を付けていきましょう。

先週も多くの学年、教科の授業を観察しました。1・2年生の成長した姿は、校長先生が考えていた以上のものでした。授業のルールやマナーが身に付いてきていること。自分の考えを、ワークシートにきちんと書けること。また自信をもって発表できるようになっていること。自分の考えを友達と対話の中で伝えられるようになっていること。こうしたことを積み重ねて立派な高学年へとようになっていくのだという楽しみが増えました。また、高学年の授業でも、低学年の時は、少し心配だった児童が、今は堂々とみんなの前で発言できる姿を観て、とても嬉しく思い、元気がもらえました。

さて、この連休中、石川県が大雨で、1月の大地震に続けて被災しました。復興に向けて進んでいる矢先にまたです。自分の家が流されて、毎日の生活も不安な気持ちで過ごしたり、亡くなった方、行方不明の方もいます。今後は、学校での教育活動に大きな影響が出て、先が読めない状況がしばらくは続くことでしょう。同じ日本の中で、現在こうした環境にいる子どもたちもいます。みなさんもニュースでそのことは分かっていますね。自分たちがどのくらい良い環境で生活できているか、その中でどうしなければいけないかをこの機会に一人一人が考えてほしいと思います。

最後に、今回の大雨の被害で亡くなれた方のご冥福を祈り、行方不明の方の一刻も早い発見と、地域の復興を願い今日の全校朝会のお話を終わります。